



沖縄労働局発表

平成27年5月27日

【照会先】

労働基準部 健康安全課
課長 幸地光彦
労働衛生専門官 梅澤 栄
電話:098 (868) 4402

職場での熱中症対策の徹底を！

～昨夏は熱中症による労働災害が増加～

県内は梅雨入りしましたが、梅雨の晴れ間やこれから夏季において仕事中の熱中症に気をつけていただく時期になります。

沖縄労働局（局長 待鳥浩二）は27日、事業者団体に熱中症対策の徹底を呼びかけました。

1 熱中症による労働災害の発生状況

- (1) 昨年の沖縄県内での熱中症による労災請求は**66**人（平成25年：60人）で、うち、死亡者はいないものの、**8**人（平成25年：5人（うち死亡なし））が休業4日以上となっています（休業4日以上の内訳：建設業2人、運送業1人、警備業1人、清掃業1人、旅館・ホテル業1人、医療業1人、その他1人）。
- (2) 県内の過去10年間（平成17年から平成26年）の熱中症による休業4日以上の死傷者は47人（うち死亡者は4人）です。
業種別にみると、屋外での作業が多い建設業が最も多い20人で、全体の約4割を占めています（うち、死亡者は4人中2人）。
発生月別にみると、全体の約6割が7月から8月にかけて発生していますが、昨年は6月に最多の5件、さらに10月にも発生しています。

2 事業者団体への呼びかけ

沖縄労働局は27日、建設業などの屋外型産業を中心に職場での熱中症対策の徹底を呼びかけました。

<呼びかけ熱中症予防対策の内容>

- ① **暑さ指数**（WBGT 値※）を低減すること
- ② 熱への順化期間（暑さに体を慣らすための期間）を設けること
- ③ 自覚症状の有無にかかわらず水・塩分を摂ること
- ④ 睡眠不足、体調不良、前日の飲酒は熱中症になるリスクを高めること

【裏面へ続きます】

【暑さ指数（WBGT 値※）】とは

気温、湿度、輻射（放射）熱から算出される指数で、熱中症予防のために運動や作業の強度に応じた基準値が定められていて、基準値を超えると熱中症にかかる可能性が高くなります。

「環境省熱中症予防情報サイト等

（<http://www.wbgt.env.go.jp>）」で、沖縄県各地（住宅街やアスファルトの上等）の各時刻の暑さ指数を閲覧できます（携帯からも閲覧可）。屋外にてWBGT値を測定していない場合は、こうしたサービスの予測値・推定値が参考になります。



区分	身体作業強度(代謝率レベル)の例	WBGT基準値			
		熱に順化している人(℃)		熱に順化していない人(℃)	
0 安静	・ 安静	33		32	
1 低代謝率	・ 楽な座位 ・ 軽い手作業(書く、タイピング、描く、縫う、簿記) ・ 手及び腕の作業(小さいペンチツール、点検、組み立てや軽い材料の区分け) ・ 腕と足の作業(普通の状態での乗り物の運転、足のスイッチやペダルの操作) ・ 立位 ・ ドリル(小さい部分) ・ フライス盤(小さい部分) ・ コイル巻き ・ 小さい電気巻き ・ 小さい力の道具の機械 ・ ちょっとした歩き(速さ3、5km/h)	30		29	
2 中程度代謝率	・ 継続した頭と腕の作業(くぎ打ち、盛土) ・ 腕と脚の作業(トラックのオフロード操縦、トラクター及び建設車両) ・ 腕と胴体の作業(空気ハンマーの作業、トラクター組立て、しっくい塗り、中くらいの重さの材料を断続的に持つ作業、草むしり、草掘り、果物や野菜を摘む) ・ 軽量の荷車や手押し車を押し引きしたりする ・ 3、5～5、5km/hの速さで歩く ・ 鍛造	28		26	
3 高代謝率	・ 強度の腕と胴体の作業 ・ 重い材料を運ぶ ・ シャベルを使う ・ 大ハンマー作業 ・ のこぎりをひく ・ 草刈り ・ 掘る ・ 硬い木にかななをかけたりのみで彫る ・ 5、5～7、5km/hの速さで歩く ・ 重い荷物の荷車や手押し車を押し引きしたりする ・ 鋳物を削る ・ コンクリートブロックを積む	気流を感じないとき	気流を感じるとき	気流を感じないとき	気流を感じるとき
4 極高代謝率	・ 最大速度の速さでとても激しい活動 ・ おのを振るう ・ 激しくシャベルを使ったり掘ったりする ・ 階段を登る、走る、7km/hより速く歩く	25	26	22	23
		23	25	18	20

※ 本表は、日本工業規格Z8504(人間工学—WBGT(温球黒球温度)指数に基づく作業者の熱ストレスの評価—暑熱環境)付属書A「WBGT熱ストレス指数の基準値表」を基に、同表に示す代謝率レベルを具体的な例に置き換えて作成したものです。
 ※ 熱に順化していない人とは、「作業する前の週に毎日熱にばく露されていなかった人」のことをいいます。

<添付資料>

- ① [事業団体あて呼びかけ文](#)
- ② [熱中症を防ごう！（パンフレット）](#)
※パンフレットの1ページ目はそのままポスターとしてご利用になれます。
- ③ [職場の熱中症対策は万全ですか？（リーフレット）](#)

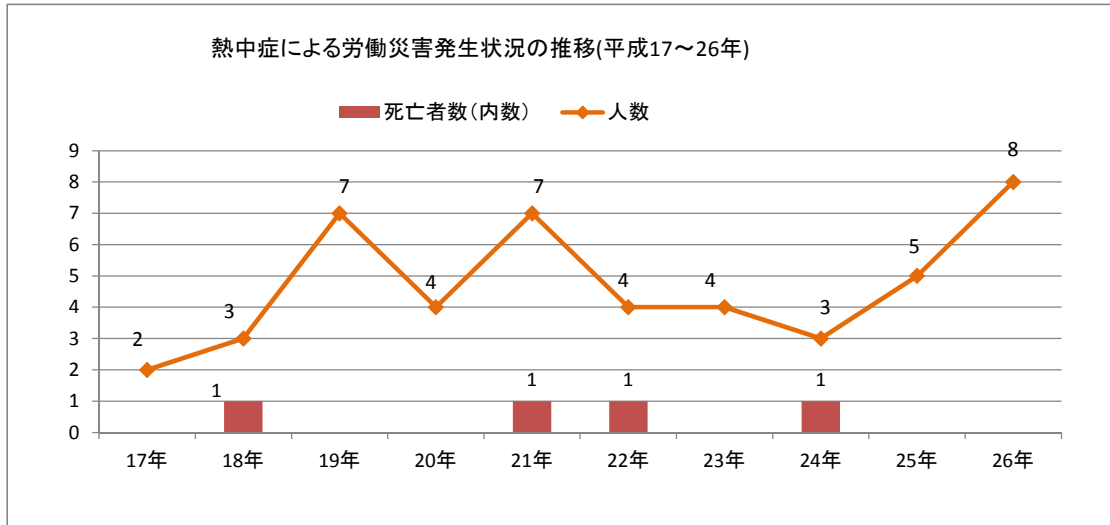
(参考：関連情報)

厚生労働省が昨年までの全国の傾向や職場で取り組んでいただきたい事項について報道発表しています。

<http://www.mhlw.go.jp/file/04-Houdouhappyou-11303000-Roudoukijunkyokuanzenseiseibu-Roudouuiseika/0000085005.pdf>

1. 熱中症による労働災害発生状況の推移(平成17～26年)

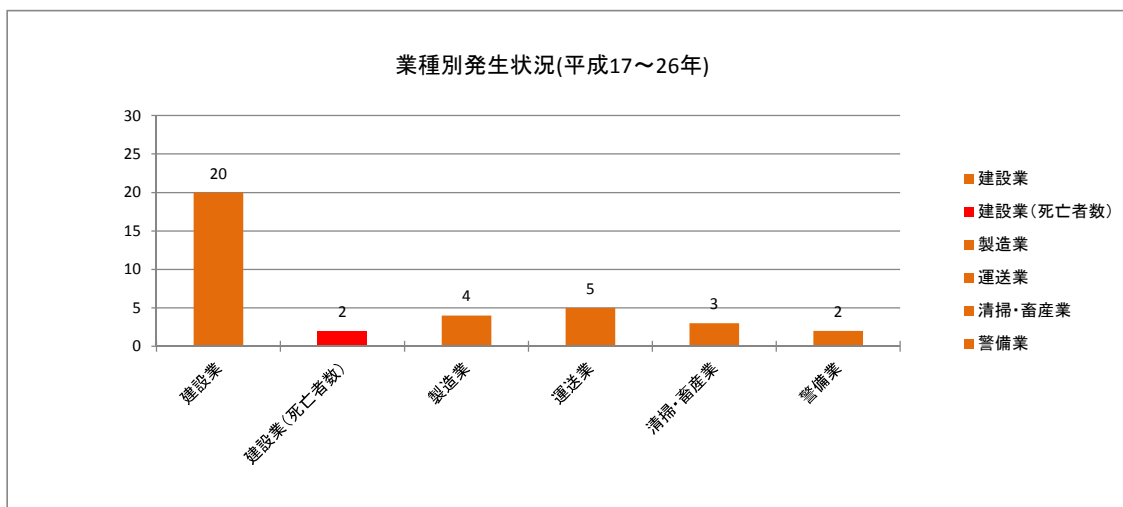
年(平成)	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	計
人数	2	3	7	4	7	4	4	3	5	8	47
死亡者数(内数)		1			1	1		1			4



2. 業種別発生状況

業種	建設業	製造業	運送業	清掃・畜産業	警備業	その他	計	死亡者数
	死亡者数							
平成17年	1			1			2	
平成18年	2	1			1		3	1
平成19年	4					3	7	
平成20年	1	1		1		1	4	
平成21年	4	1	1	2			7	1
平成22年	1	1				2	4	1
平成23年	2		1			1	4	
平成24年	2		1				3	1
平成25年	1		1			3	5	
平成26年	2		1	1	1	3	8	
計(人)	20	2	4	5	3	2	47	4

※死亡者数は、その業種の内数である。

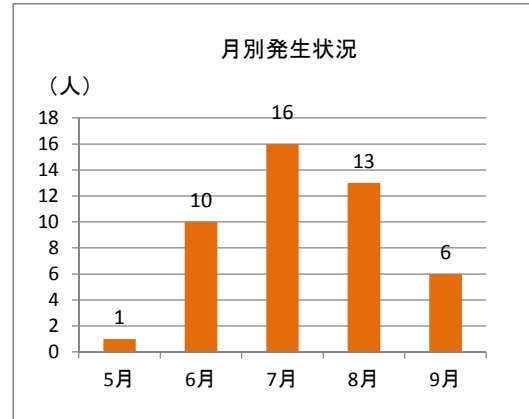


3. 月・時間帯別発生状況

(1) 月別発生状況

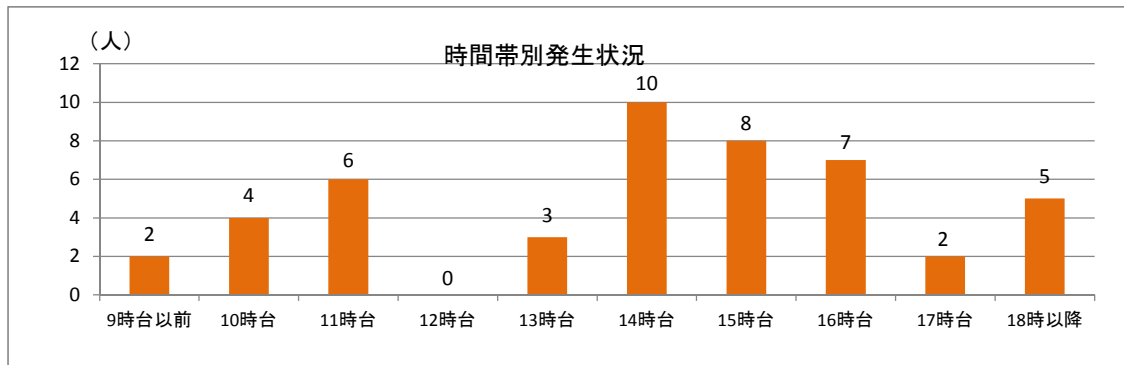
月	5月	6月	7月	8月	9月	計(人)
平成17年			1		1	2
平成18年			1	2		3
平成19年	1	1	4	1		7
平成20年		2	2			4
平成21年		2	3	1	1	7
平成22年			1	3		4
平成23年			1	2	1	4
平成24年			1	2		3
平成25年			1	2	2	5
平成26年		5	1		1	7
計(人)	1	10	16	13	6	46

※平成26年は10月に件発生



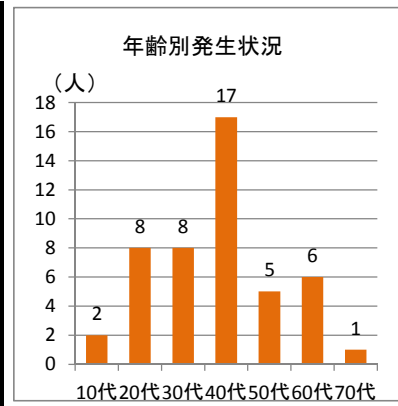
(2) 時間帯別発生状況

時間帯	9時台以前	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時以降	計(人)
平成17年	1						1				2
平成18年						1	1	1			3
平成19年						1	4	2			7
平成20年			2			1			1		4
平成21年		1	1		1	2		2			7
平成22年		1				1		1		1	4
平成23年			1		1	2					4
平成24年								1		2	3
平成25年			1		1	1	1		1		5
平成26年	1	2	1			1	1			2	8
計(人)	2	4	6	0	3	10	8	7	2	5	47



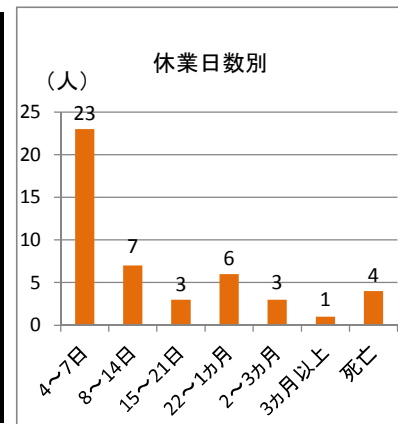
4. 年齢別発生状況

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	計(人)
平成17年			1	1				2
平成18年			1	2				3
平成19年		1	1	4	1			7
平成20年				2		1	1	4
平成21年		2		3		2		7
平成22年	1	2			1			4
平成23年		1		1	1	1		4
平成24年			3					3
平成25年	1		1	2	1			5
平成26年		2	1	2	1	2		8
計(人)	2	8	8	17	5	6	1	47



5. 休業日数別

日数	4~7日	8~14日	15~21日	22~1ヵ月	2~3ヵ月	3ヵ月以上	死亡	計(人)
平成17年		1		1				2
平成18年		1		1			1	3
平成19年	1	2	1	2		1		7
平成20年	1	1	1		1			4
平成21年	3	1		2			1	7
平成22年	3						1	4
平成23年	3	1						4
平成24年	2						1	3
平成25年	3				2			5
平成26年	7		1					8
計(人)	23	7	3	6	3	1	4	47



沖縄労働局管内における熱中症災害発生状況(平成20年以降、休業4日以上)

沖縄労働局

番号	所轄署	災害発生日	業種	年齢	性別	被災程度	災害発生状況
1	那覇(南部)	平成21年6月下旬	建設工事業	60代	男	1ヶ月	午前11時40分頃、建築工事の吊桝解体後のPコン取り作業中、体調が悪くなったので、水分、塩分を補給し休んでいたが、意識が朦朧となり、救急車にて病院に搬送されたもの。
2	那覇(南部)	平成21年6月下旬	建設工事業	40代	男	30日	午後4時頃、基礎型桝解体作業中、ふらつきが見られたので休憩室で休ませ、塩と冷水を摂取、体を冷やすなど行っていたが、急に体調に変化が見られ、救急車にて病院に搬送されたもの。
3	那覇(南部)	平成21年7月上旬	建設工事業	60代	男	6日	午後2時頃、屋内運動場R階コンクリート打設中、同僚が体調の異変に気づき休ませ、体を冷やすなど応急措置を行ったもの。
4	那覇(南部)	平成21年7月下旬	道路貨物運送業	40代	男	9日	午後2時30分頃、貨物ビルターミナルにおいて、貨物の積込作業中、水分等補給をしなかったため脱水症状を起こし、意識不明となり、救急車にて病院に搬送されたもの。
5	那覇(南部)	平成21年7月下旬	造船業	40代	男	7日	午前10時頃、船の外壁の塗装作業中、気分が悪くなり、病院に搬送されたもの。
6	那覇(南部)	平成21年8月中旬	建設工事業	20代	男	死亡	午後4時30分頃、住宅新築工事現場で、足場の解体作業中、気分が悪くなり休憩していたところ、倒れたので体を冷やすなど応急措置後救急車にて病院に搬送し治療を行ったが、翌日死亡したものの。
7	沖縄(中部)	平成21年9月上旬	道路貨物運送業	20代	男	7日	午後1時頃、作業中に気分が悪くなり休憩していたが、熱痙攣を起こしたので、救急車で病院に搬送されたもの。
8	那覇(南部)	平成22年7月中旬	建築工事業	20代	男	4日	午後2時頃、新築工事現場の型桝解体作業中、水分補給のため移動していた被災者がめまいを起こし倒れこんだもの。
9	那覇(南部)	平成22年8月上旬	飲食店	20代	男	5日	調理場において、水分等補給もせず作業を続けたところ、終了後の清掃等に、ふらふらしたものの。
10	八重山	平成22年8月上旬	林業	50代	男	死亡	午後4時頃、山中において、下草刈り作業を行っていた被災者が、倒れている状態で発見されたもの。当日の最高気温は32.4度であった。
11	沖縄(中部)	平成22年8月中旬	クリーニング業	10代	男	5日	作業中、体調が悪くなり、一旦帰宅したが、救急車で病院に搬送されたもの。
12	那覇(南部)	平成23年7月上旬	建設工事業	50代	男	1週間	午後1時30分ごろ配管工事において、足場の組立作業中に気分が悪くなったもの。
13	沖縄(中部)	平成23年8月上旬	土木工事業	40代	男	5日	午後2時40分ごろ街路樹の剪定作業において、剪定枝をトラックに積み込み作業中に気分が悪くなり、筋肉のけいれんを発症したもの。
14	八重山	平成23年8月中旬	その他の事業	60代	男	5日	午前11時ごろ街路樹の剪定作業において、剪定作業中に気分が悪くなり、倒れたもの。
15	那覇(南部)	平成23年9月下旬	道路貨物運送業	20代	男	10日	午後2時ごろ配送作業において、配送先で荷下ろし作業後に気分が悪くなり、寒気、吐き気、筋肉のけいれんを発症したものの。

沖縄労働局管内における熱中症災害発生状況(平成20年以降、休業4日以上)

沖縄労働局

番号	所轄署	災害発生日	業種	年齢	性別	被災程度	災害発生状況
16	沖縄(中部)	平成24年7月上旬	建設工事業	30代	男	4日	日中のビル屋上での工事を終えて夕方に、足がけいれんし、気分が悪くなったもの。
17	沖縄(中部)	平成24年8月中旬	建設工事業	30代	男	1週間	午後4時過ぎ、施設の屋上へ重量物を運び終えたところ、目まい、手足のけいれんが起こったもの。
18	沖縄(中部)	平成24年8月中旬	製造業	30代	男	死亡	被災者は、焼成室内で焼き具合の監視業務についていたが、21時頃、トンネルオープン出口付近で倒れているところを発見され、救急車で病院に搬送されたが、翌日に死亡した。
19	那覇(南部)	平成25年5月下旬	建設工事業	40代	男	3か月	午前中、墓地で基礎工事を行っていたところ、気分不良となり、救急車を要請したもの。
20	沖縄(中部)	平成25年6月下旬	その他	40代	男	6日	日中倉庫内作業において気分が悪くなったもの。当日は帰宅し、翌日診断により判明したもの。
21	那覇(南部)	平成25年7月上旬	建設工事業	30代	男	3か月	建設工事にて作業中、17時ごろ気分が悪くなり、現場にて体をひやすなどしたが、回復せず、病院へ搬送されたもの。
22	名護(北部)	平成25年8月上旬	小売業	50代	女	7日	屋外の移動パーラーで臨時に業務していたところ、午後になって気分が不良となり、木陰で安静にするも回復せず、病院にて受診したもの。
23	宮古	平成25年8月中旬	ホテル業	10代	男	6日	日中、屋外飲食場にて業務に従事していたところ、脱水状態になったもの。
24	沖縄(中部)	平成26年6月中旬	その他/清掃業	50代	男	5日	前日より体調に不安があり、当日も作業中に不調となり、途中帰宅したもの。
25	那覇(南部)	平成26年6月中旬	建設工事業	20代	男	5日	新築工事の3階室内にて作業中(午後から出勤、残業時間において)、気分が悪くなり搬送されたもの。
26	沖縄(中部)	平成26年6月中旬	建設工事業	60代	男	20日	新築工事の屋外作業中、晴天・高気温の中、手のしびれが有り受診となったもの。
27	那覇(南部)	平成26年6月下旬	道路貨物運送業	30代	男	7日	配送センターにて荷卸し中、筋肉のけいれん・吐き気・頭痛により体調不良を訴えたもの。
28	那覇(南部)	平成26年6月下旬	医療業	40代	女	6日	3日前からクーラーの効きが悪く、医療器具の洗浄・乾操作業を室内で実施していたところ、めまい・気分不良・下肢のしびれにより搬送されたもの。
29	那覇(南部)	平成26年7月上旬	警備業	60代	男	6日	工事現場にて交通誘導中に、大量発汗・頭のふらつき・のどの渇き・気分の悪化の発生があったもの。
30	沖縄(中部)	平成26年9月下旬	その他	40代	男	4日	倉庫内において、空気ボンベの充填中、具合が悪くなり座り込み、その後救急搬送されたもの。
31	沖縄(中部)	平成26年10月上旬	ホテル業	20代	男	7日	蒸し暑い中、屋外の玄関ベルカウンターにて勤務中、脱水状態になり、気を失って転倒したもの。

※ 本災害発生状況は、労働者死傷病報告による集計結果より作成されたものである。

熱中症による労働災害発生状況(年別・業種別)

沖縄労働局

	災害発生件数	うち死亡災害	製造業	建設業	運送業	清掃・と畜業	警備業	その他
平成13年	4	0	1	3				
平成14年	3	2		3(2)				
平成15年	4	1	1	3(1)				
平成16年	3	0		3				
平成17年	2	0		1		1		
平成18年	3	1		2(1)			1	
平成19年	7	0		5				2
平成20年	4	0	1	1		1		1
平成21年	7	1	1	4(1)				2
平成22年	4	1	1	1				2(1)
平成23年	4	0		2				2
平成24年	3	1	1(1)	2				
平成25年	5	0		2				3
平成26年	8	0		2	1	1	1	3
計	61	7	6(1)	32(5)	1	2	1	12(1)

()は死亡災害

熱中症による労働災害発生状況(年別・災害発生月別)

沖縄労働局

	災害発生件数	うち死亡災害	5月	6月	7月	8月	9月	10月
平成13年	4	0		1	2		1	
平成14年	3	2			1	2(2)		
平成15年	4	1		1(1)	2	1		
平成16年	2	0	1		1		1	
平成17年	1	0			1		1	
平成18年	3	1			1(1)	2		
平成19年	7	0	1	1	4	1		
平成20年	4	0		2	2			
平成21年	7	1		2	3	1(1)	1	
平成22年	4	1			1	3(1)		
平成23年	4	0			1	2	1	
平成24年	3	1			1	2(1)		
平成25年	5	0	1	1	1	2		
平成26年	8	0		5	1		1	1
計	59	7	3	8(1)	21(1)	16(5)	6	0

()は死亡災害

※本災害発生状況は労働者死傷病報告(休業4日以上)による集計結果。

別紙1 事業者団体(熱中症対策送付先)

番号	団体の名称
1	(社)沖縄県労働基準協会
2	陸上貨物運送事業労働災害防止協会沖縄県支部
3	港湾貨物運送事業労働災害防止協会沖縄総支部
4	沖縄港運協会
5	(社)沖縄県トラック協会
6	(社)沖縄県ビルメンテナンス協会
7	沖縄県左官業組合連合会
8	沖縄県港湾協会
9	(社)沖縄県警備業協会
10	林業・木材製造業労働災害防止協会沖縄県支部
11	(社)沖縄県電気管工事業協会
12	沖縄県鳶土工業会
13	沖縄基礎工業協同組合
14	建設業労働災害防止協会沖縄県支部
15	(社)沖縄県建設業協会
16	(社)沖縄県造園建設業協会
17	沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合
18	一般社団法人 沖縄県産業廃棄物協会
19	沖縄県解体工事業協会
20	沖縄県酒造組合連合会
21	沖縄県生コンクリート工業組合
22	沖縄県商工会連合会
23	沖縄県中小企業団体中央会
24	一般社団法人沖縄県経営者協会

25	公益社団法人沖縄県工業連合会
26	沖縄県石油業協同組合
27	沖縄県建設業協同組合
28	沖縄冷食水産加工事業協同組合
29	沖縄県製パン協同組合
30	沖縄県中小建設業協会
31	沖縄砕石協会
32	沖縄生麺協同組合
33	沖縄基礎工業協同組合